

(註) 本篇は滿洲東部方面に位置した第一方面軍<sup>主要</sup>諸兵團の状況を記述したものである。

2. 本篇の記述者は蘇聯に抑留せられた後歸還した左の諸氏である。

- 元第一方面軍参謀 大佐 松本博
- 元第三軍参謀 中佐 細川直知
- 元第五軍参謀 大佐 柏田秋治
- 元第七九師團参謀長 大佐 品部孝晴
- 元第二七師團参謀 少佐 境 正男
- 元第二六師團参謀長 大佐 田中正司
- 元第一三五師團参謀長 大佐 井上敏助
- 元第二三八師團長 中將 水原義重
- 元獨立混成第一三三旅團長 少將 鬼武五一
- 元第一四師團参謀長 大佐 岩崎豊晴

第二篇 滿洲東部方面の状況 目次

第一章 第二方面軍の作戦

第一節

第一方面軍態勢轉換迄の状況

自昭和十九年二月至昭和十九年九月

第二節

第二方面軍態勢轉換より蘇聯参戦迄の状況

自昭和十九年十月至昭和二十年七月

第三節

對蘇作戦實行期の状況

自昭和二十年八月至終戦

第四節

其他一般の状況

第二章 第三軍の作戦

第一節

昭和二十年三月頃迄の概況

第二節

昭和二十年四月より蘇聯参戦迄の状況

第三節

對蘇作戦實行期の状況

第四節

第七十九師團の状況

第五節

第百二十七師團の状況

第三章 第五軍の作戦

第一節

昭和二十年四月迄の状況

第二節

昭和二十年五月より蘇聯参戦迄の状況

第三節

對蘇作戦實行期の状況

第四節

其他一般の状況

第五節 第百二十六師團の作戦  
 第六節 第百三十五師團の作戦  
 第七節 第百二十四師團の作戦  
 第四章 第一方面軍直轄兵團の作戦  
 第一節 第百二十八師團の状況  
 第二節 獨立混成第百三十二旅團の状況